プログラム名	TERAKOYA PROJECT				
団体名	NPO 法人テラコヤ			区分	講
対象者	中 高		対象分野	学外	学校外での体験学習プログラム

プログラムのねらい

昨今の体験格差を是正し、社会貢献性や協調性を持った人材を育てることを目的としている。

プログラムの内容

必要コマ数　5～6コマ（要相談）

■プログラム内容（抜粋）
・水族館のオリジナルグッズの作成及びマーケティング戦略
・区所有の未利用地を活用した地域イベントアイデアの創出
・コーヒーマイスターの方と作るオリジナルブレンドコーヒー
・香りや素材にこだわった化粧品会社とハンドクリーム作り

■プログラムの流れ
※時間や内容はプロジェクトによって変更あり

1コマ目
①参加メンバー同士の自己紹介（10分）
②売り出す商品の制作までの流れのレクチャー（30分）
③売り出す商品のコンセプト考案（30分）
④まとめと次回までの宿題の確認（10分）

2コマ目
①前回出された宿題の発表（5分）
②売り出す商品のコンセプト考案～続き～（60分）
③まとめと次回までの課題の確認（5分）

3コマ目
①前回出された宿題の発表（10分）
②売り出す商品の試作（60分）
③まとめと次回までの課題の確認（10分）

4コマ目
①前回出された宿題の発表（10分）
②マーケティング戦略の考案（60分）
③まとめと次回までの課題の確認（10分）

5コマ目
①前回出された宿題の発表（10分）
②販売先の決定（60分）
③プロジェクト全体を通してのフィードバック（10分）

令和4・5年度実績	□小学校　□中学校　□高校　□特別支援学校 ☑その他（弊法人内） 令和4年度実績（都内）　校（回）　令和5年度実績（都内）　1校（回）
	□教科（　）　□道徳　□総合的な学習の時間　□特別活動（クラブ活動、生徒会活動等） □教育課程外（放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等）　□教員対象研修　□PTA等保護者対象研修 □学童クラブ・児童館等のイベント　☑その他（体験学習）

支援活動の概要紹介

夕方以降の企業のオフィスや定休日の飲食店などを活用して高校生や中学生たちが無料で勉強できる場所を提供する。大学生や元教員のボランティアが子供たちに対して、一般的な学習支援活動を行うとともに、キャリア教育の文脈で、探求学習・体験型学習も提供する。地域のお困りごとや行政課題、企業の経営課題などを主なテーマとして、高校生や中学生たちがそれらを解決するためのソリューションをチームで一定期間設けて検討する。プロボノや大学生がサポートしながら、チームでまとめた解答はプレゼンを行い、表現力を学ぶことができる。昨今の体験格差を是正し、社会貢献性や協調性を持った人材を育てることを目的としている。最終的なゴールとしては、学習効果をドリブンさせられるほどの強力な教育システムが構築することを目指している。

対応可能な時期	日程が合えば随時可能 プロジェクトの開始時期による	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品などについて	特になし		
連絡先	部署名・担当者	人事部・田中	
	プログラム紹介WEB	https://www.npoterakoya.org/	
	電話	03-6822-4718	
	e-mail	info@npoterakoya.org	